

## 「お仏壇でのお経の唱え方 その7」



令和3年12月



寺  
讚  
恵  
心

発行 〒610-0343  
京都府京田辺市  
大住八河原九  
宿谷真治  
電話 0774-62-3137

五月から寺報にて「お仏壇で

のお経の唱え方」を解説してお  
ります（あくまで両讚寺・恵心  
寺の宗派である浄土宗のお話  
になります。他宗はこの限りで  
はないことご注意ください）。

六回目の先月はお花の供え  
方を説明致しました。

今月は十二月で年の暮れと  
いうこともあり、お仏壇の掃除  
の仕方を解説致します。

僧侶同士の話の中で「お仏壇  
の綺麗な家は栄える」という言  
葉を良く耳にします。

お仏壇の中は、我々の住んで  
いる世界とは違います。

お仏壇と言うのは、基本的に  
極楽浄土の世界を模してお祀  
り致します。

そして、お性根を入れた瞬間

から、そこは極楽浄土の世界に  
なります。

つまり、お仏壇の仏様は生身  
の如来であり、お位牌もご先祖  
様のお性根が備わっています。

ですので、掃除の際に仏様や  
お位牌に触れるということとは  
避けるべきかと存じます。

仏様やお位牌を移動する際  
は、台や台座を持つようにしま  
しょう。台座に埃が着いてしま  
った場合は、筆か刷毛でやさし  
く埃を払いましょう。

お仏壇の中を拭く時は、グス  
キンや科学雑巾の使用は厳禁  
です。化学反応によって漆が剥  
がれてしまう危険性がありま  
す。仏具屋のお仏壇専用クロス  
や綺麗な手ぬぐいなどを使用  
すると良いでしょう。

ローソク立てや香炉など、一

度お仏壇の外に出し、仏様や  
お位牌は気をつけて移動しま  
つ、お仏壇の中を綺麗にしま  
す。

最後、元の場所に戻す時、仏  
様はお仏壇の真ん中になるよ  
うに戻します。その時、向きは  
正面を向いてらっしゃるか、左  
右に傾いていないか、後ろの光  
背は傾いていないか、仏様の指  
や足など欠損部分は無いか、チ  
ェックをしましょう。

次に両脇のお像やお軸、お位  
牌が、左右対称か、正面を向い  
ているか、光背や台座などに欠  
損が無いかなど、気をつけて配置  
しましょう。

仮にお家の仏様に欠損など  
ある場合は、仏具屋か寺にご相  
談下さい。

両讚寺では平成三十年の大  
阪北部地震の後、仏像の修復等  
を行いました。来年の春彼岸か  
らお盆の間にかけて、修復の続  
き及びご本尊の位置の修繕  
などを行う予定です。その際に

お家の仏様の簡単な修繕で  
あれば、ほとんど費用もかか  
らず仏師さんに直していた  
だけるかと思存じます。

新しい年に向けて、  
今年が良い年だったとい  
う方は仏様やご先祖様に一  
年の感謝をしながら、

来年こそは良い年にした  
いという方は、仏様やご先祖  
様に守っていただくよう念  
じながら、一年間の埃を払い  
ましょう。

埃を払いながら一年間の  
雑念や良くない思念も同時  
に払いましょう。

そして、お仏壇が綺麗にな  
ったら、ローソクに火を付け  
お線香を付けて、十五分程  
木魚を叩きながらお念仏を  
お唱えすると良いでしょう。  
一年間、三六五日は時間にし  
て八七六〇時間です。

その中のたった一時間、お  
仏壇と心の埃を払う、特別な  
体験を楽しんで下さい。